

2019年6月30日

第8期（2018年4月1日から2019年3月31日まで）

## 貸借対照表及び個別注記表

エフ・ジー・ジェイ 株式会社

# 貸借対照表

(2019年3月31日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)	2,283,564	(負債の部)	3,219,625
流動資産	1,473,967	流動負債	1,240,602
現金及び預金	67,543	買掛金	243,177
売掛金	477,875	短期借入金	678,010
商品	860,265	未払金	123,602
貯蔵品	24,733	未払費用	81,088
前払費用	12,876	未払事業所税	459
その他流動資産	30,673	未払法人税等	1,381
		未払消費税等	60,162
固定資産	809,596	預り金	4,337
有形固定資産	572,279	賞与引当金	15,223
建物附属設備	186,921	ポイント引当金	33,158
器具及び備品	377,228		
建設仮勘定	8,129	固定負債	1,979,023
		長期借入金	1,979,023
無形固定資産	25,824		
ソフトウェア	20,937	(純資産の部)	△936,061
施設利用権	4,886	株主資本	△936,061
		資本金	5,000
投資その他の資産	211,492	利益剰余金	△941,061
投資有価証券	0	その他利益剰余金	△941,061
差入保証金	200,594	繰越利益剰余金	△941,061
長期前払費用	10,897		
合 計	2,283,564	合 計	2,283,564

# 個別注記表

## 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

その他有価証券	
時価のないもの	移動平均法による原価法

(2) たな卸資産の評価基準及び評価方法

通常の販売目的で保有するたな卸資産  
評価基準は原価法（収益性の低下による簿価切下げの方法）によっております。

商	品	総平均法	
貯	蔵	品	総平均法

2. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産	定額法によっております。
無形固定資産	定額法によっております。

3. 引当金の計上基準

賞与引当金	従業員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額に基づき計上しております。
ポイント引当金	販売促進のためのポイント制度において、顧客へ付与したポイントの利用に備えるため、将来利用見込額に基づき計上しております。

4. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理	消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜き方式によっております。 ただし、控除対象外消費税は、発生事業年度の費用として処理しております。
-----------	--

## 当期純損益金額

当期純損失	10,990千円
-------	----------